

■第4回イノベーションプログラム「来年度の大学教育改革」

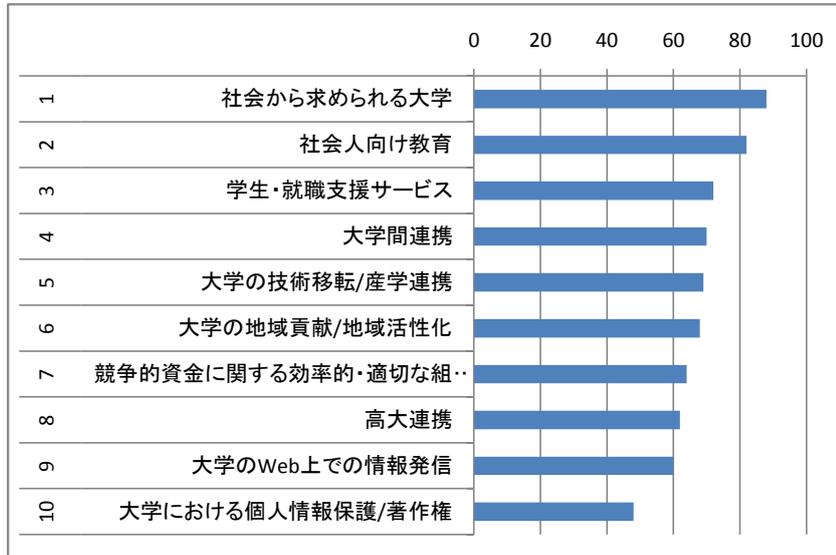
会場参加者37名 うち、アンケート回答者37名

[1] 取り上げる内容、テーマについて

イノベーションプログラムでは全国の大学に対して、大学に関連した様々なテーマで毎回、勉強会・研究会として大学関係者の共通課題を取り上げ、テーマに詳しい講師を招聘して開催していく計画です。

以下のテーマのプログラムに対しては、参加する意向がありますか。該当するところに「レ」を記述して下さい

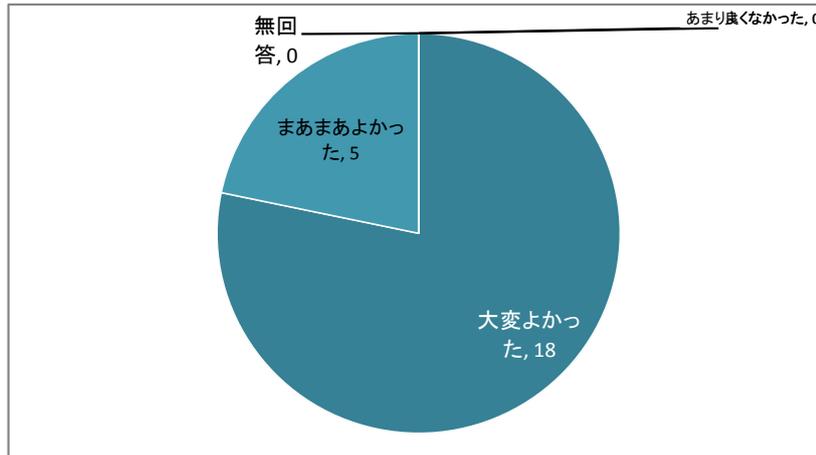
※点数配分(あり3点・どちらかといえばあり2点・どちらかといえばなし1点・なし、無回答0点)



今後、取り上げて欲しいテーマ、聞いてみたい講師がございましたら、記述してください。なお、テーマについては、参考までにキーワードを列挙しましたので、この中から選んで記述頂いても構いません。

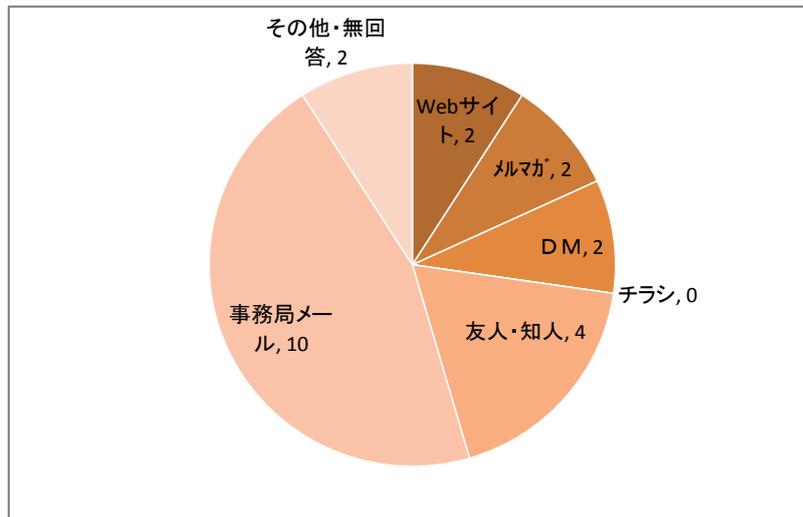
項	テーマ	票数
1	大学の広報・情報公開	2
2	大学の国際対応と国からの支援	2
3	大学の経営人材論	2
4	大学の国際化	1
5	大学の国際競争力	1
6	教育研究支援事務	1
7	大学に対する第三者機関による評価、公正価値評価	1
8	大学の財務・会計	1
9	産学連携について	1
10	社会と大学	1
11	大学・学会等が発行する(職能)資格と学の社会的役割	1
12	就職支援とインターシップ	1
13	企業教育との連携(社内部門、教育)	1
14	大学の危機管理	1
15	大学の情報化対応	1
16	大学の目標評価・企画	1
17	大学の運営	1
18	人事労務	1
19	高等教育対策	1
20	専門職大学院をはじめとする社会人大学院における教育の質的課題について	1
21	社会人の大学参加に関する国際展望	1
22	大学におけるICT活用(経営、教育、学生(留学生)支援など)	1
23	桜美林大学諸星教授に中教審答申について	1

[2] 第4回の内容についてお伺いします



＜その理由もしくは意見＞

- ・質疑応答に対するわかりやすく丁寧なご対応
- ・大きな視点と具体的内容が含まれていて分かり易かった
- ・来年度予算の詳細をお聞きできた
- ・施策のその背景についての説明が丁寧で判り易かった。質疑応答の室長の回答が本
- ・具体的な申請案件をもっていたから
- ・キーワードがわかりやすく、次年度予算についての説明もしていただいたので
- ・大学教育改革の内容がよくわかった

[3] 本日のプログラム参加のきっかけを教えてください。
(あてはまるもの1つチェック)

[4] その他、ご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、ご記入をお願いします。

- ・大変わかりやすい講演で良いと思います。
- ・今後の大学の教育(研究)の方向に関して理解させていただきました。個別の方向付けは納得のいくものです。他方、全体を通して考えてみると、企業を強くしていくことにどれだけ効果(変化)あるのかよくわからなくなります。(極端な位置付で)
- 思考トレーニングとして企業を徹底して強くするために大学を位置づけたときの施策アイデアを感があえて見たいところです(企業人)